

AWAJI POLICE STATION NEWS

淡路警察署だより 9月号

特殊詐欺被害防止対策の推進

～「それ本当!?!」「電話でお金の話」は詐欺!～

医療費や保険料が返ってくる還付金詐欺に注意!!

特殊詐欺に注意!!

■ 具体的な手口

- 市(区)役所の職員をかたる者から電話で、「医療費を還付する関係の書類が入った封筒を送りましたが届いていますか。手続きの締切日ですが、今ならまだ間にあいます。」
「手続きをするために、△△銀行から連絡があります。」等と言われます。
- その後、△△銀行の行員をかたる者から電話で、「還付金を受け取るため、今日中にATMで手続きをしないではいけません。」「携帯電話とキャッシュカードを持って、○○のATMに行ってください。到着したら電話してください。」等と言われます。
- コンビニエンスストアや銀行などのATMコーナーに誘導され、携帯電話で受けた指示どおりにATMの画面を操作させられて、現金を振り込むことでだまし取られます。

■ 防犯ポイント

- 「医療費、保険料等が返ってくる。」「ATMへ行って。」は詐欺です。
- ATMを操作して、お金が返ってくることは絶対にありません。
- 「ストップ!ATMでの携帯電話」運動の推進

兵庫県警察では、金融機関等と連携し、「ATMでの携帯電話の通話は還付金詐欺の被害につながるため、しない、させない」ことを県民の皆さんに呼び掛ける「ストップ!ATMでの携帯電話」運動を推進しています。



警察官や百貨店などをかたる詐欺に注意！！

■ 具体的な手口

〔事例1〕

- 警察官や金融機関の職員をかたる者から、「キャッシュカードが不正に利用されているので止めます。交換する必要があり、職員が伺います。暗証番号を教えてください」等と言われます。
- 訪問した職員をかたる者にキャッシュカードを渡すと、職員をかたる者が持参した封筒にそのカードを入れ、「封筒に割り印をするので印鑑を持ってきてください。」と言ってきます。
- 印鑑を探しにその場を離れた際に、職員をかたる者が封筒の中のカードを偽物のカードとすり替え、偽物のカードが入った封筒を渡してきます。
- 「1週間経ったら新しいカードを持って行くので、それまで保管してください。」等と言われて、職員をかたる者が立ち去った後に、盗まれたカードで現金を引き出されます。

〔事例2〕

- 百貨店をかたる者から電話があり、「他人があなた名義のカードを使って商品を購入しています。」等と言われ、不安をあおられます。
- 「キャッシュカードが偽造されています。今持っているキャッシュカードも被害に遭うおそれがあるので預かります。コロナの関係で対面できないので、郵便受けに入れてください。」等と言われて、キャッシュカードをだまし取られ、ATMで現金を引き出されます。



■ 防犯ポイント

- 警察官や銀行職員等がキャッシュカードを預かることはありません。
- 個人情報や暗証番号を絶対に他人に教えてはいけません。
- 必ず相手の身分を確認しましょう。

サイト利用料を名目とした詐欺に注意！！

■ 具体的な手口

- 携帯電話のキャリアメールやSMS等で「ご利用料金について確認があります。」
「本日中にこちらまでご連絡ください。」といった通知が送られてきます。
- 指定された電話番号に連絡すると、「支払わなければ裁判になる。」「多数の人に迷惑がかかっている、損害賠償が必要。」「後日、お金が返ってきます。」などと言われ、料金を請求されます。
- 口座への振り込みや電子マネーでの支払の手続きを要求されます。
- 「他にも△△の業者にも登録されていることが分かりました。」と、次々に料金を請求されます。

■ 防犯ポイント

- 身に覚えのない「サイト利用料金が未払」「裁判を起こす」は詐欺です。
- 表示された電話番号にはかけないようにしましょう。
- 「コンビニエンスストアで電子マネーを買って番号を教えて」は詐欺です。
- 犯人は、「一旦支払えば、保険が適用されて、あとで返金されます。」と説明しますが、あなたからお金をだましとるための嘘です。



突然表示されるパソコンの警告画面に注意！！

■ 具体的な手順

- パソコンでインターネットを閲覧中、突然、警告音が鳴り、画面に「ウイルスに感染した。」等のニセ警告が表示されます。
- 画面に表示された連絡先に電話すると、「ウイルス対策を行う。」と言われ、遠隔ソフトをインストールするよう指示を受けます。
- その後、「ウイルス感染が判明した。」と言われ、サポート費用として、コンビニエンスストアで電子マネーを購入してカードの番号を教えるよう指示を受けます。

パソコンでの 偽警告画面（イメージ）

■ 防犯ポイント



- ニセ警告画面が表示されたら、ブラウザを閉じてください。
ブラウザが閉じられない場合は、パソコンを強制終了してください。
- 画面に表示された連絡先には、決して電話しないでください。
- 「コンビニエンスストアで電子マネーを買って、番号を教えて」は詐欺です。

息子や病院をかたる詐欺に注意！！

■ 具体的な手口

- 病院や医師をかたる人物から「あなたの息子さんが喉の病気で受診している。」と電話があります。
- 息子を名乗る男から電話があり、喉の調子が悪そうな声で「緊急入院で会社に損害を与えたのでクビにならないために現金を用意する必要があります。」と金銭を要求されます。
- さらに、息子を名乗る男から「入院しており、お金を取りに行くことができないので、代わりに者を行かせる。」と伝えられ、弁護士や職場の同僚（初対面の人物）をかたる者が自宅等に現金を取りに来ます。



■ 防犯ポイント

- 息子さんからの電話と思っても、「喉の調子が悪い（声がいつもと違っておかしい）」「緊急にお金が必要」「現金の受取は代理人」は詐欺です。

名義貸し(トラブル回避)を理由とした詐欺に注意！！

■ 具体的な手口

- 不動産会社や建設会社等をかたる者から「老人ホーム（マンション）を建てています。あなたが優先的に入居できます。」等と電話があります。
- 断ると「他に住みたい方がいるので名義だけ貸してください。」と持ちかけられます。
- その後、「あなた名義で買われています。犯罪になるので、このままだとあなたが逮捕されてしまいます。」と脅され、トラブルを回避する名目で金銭を要求されます。
- この手口では、警察官や弁護士等をかたる場合もあります。

■ 防犯ポイント

- 勝手に名義が使われていて逮捕されることは絶対ありません。
- 一人で判断せず身近な人や警察に相談しましょう。



特殊詐欺被害に遭わないために

「でんでんむし」運動の推進

被害を防止するには、「犯人からの電話」にでないことが効果的！

● 在宅中も常時留守番電話設定

犯人は自分の声が録音されることを嫌うので、留守番電話にメッセージを残さず、切断してしまいます。

電話がかかってきたら、まずは留守番電話に応答させ、相手が吹き込むメッセージの内容が確認できるまでは応答しないようにしましょう。

● 防犯機能付き電話機の活用

事前警告機能、通話録音機能、非通知電話や迷惑電話の自動ブロック機能を有効活用することで迷惑電話をシャットアウトできます。

● 家族の「きずな」で詐欺防止

- ・ 身近な高齢者に防犯機能付き電話機をプレゼントしましょう。
- ・ 家族で高齢者宅の固定電話機の防犯機能や留守番電話機能を設定してあげましょう。

この他にも、キャッシュカードの利用限度額の引下げ対策を講じておくことは、被害拡大防止に非常に効果的です。

不審な電話はすぐに110番通報、最寄りの警察署、又は#9110に相談を！

アポ電(でん)に でんわ むしするで

